

G テスト version 8e

解答・解説

<解答>

- | | |
|-----------|-----------|
| (1) -(A) | (31)- (B) |
| (2) -(B) | (32)- (A) |
| (3) -(D) | (33)- (B) |
| (4) -(B) | (34)- (D) |
| (5) -(C) | (35)- (B) |
| (6) -(B) | (36)- (C) |
| (7) -(A) | (37)- (C) |
| (8) -(D) | (38)- (A) |
| (9) -(C) | (39)- (D) |
| (10)- (A) | (40)- (C) |
| (11)- (C) | (41)- (D) |
| (12)- (A) | (42)- (B) |
| (13)- (D) | (43)- (B) |
| (14)- (B) | (44)- (C) |
| (15)- (C) | (45)- (B) |
| (16)- (D) | (46)- (B) |
| (17)- (A) | (47)- (C) |
| (18)- (A) | (48)- (B) |
| (19)- (C) | (49)- (D) |
| (20)- (D) | (50)- (A) |
| (21)- (C) | (51)- (C) |
| (22)- (B) | (52)- (A) |
| (23)- (C) | (53)- (D) |
| (24)- (D) | (54)- (A) |
| (25)- (A) | (55)- (A) |
| (26)- (A) | (56)- (C) |
| (27)- (B) | (57)- (C) |
| (28)- (B) | (58)- (B) |
| (29)- (A) | (59)- (D) |
| (30)- (D) | (60)- (C) |

<解説>

Q1. (A)[初級 D 領域]

Will you...? は「~してくれませんか」、Do you ...? は「ふだんは~しますか」という意味ですから、ここでの正解は Would you...? (～したいですか) です。

<和訳> A : もう少しいかがですか。

B : いえ、もう結構です。

Q2. (B)[初級 A 領域]

動詞 tell には tell+名詞 (～を告げる) 型と tell+名詞+名詞 (～に～を告げる) 型とがあります。ここは明らかに後者ですから下線部には名詞が入ります。形容詞 true (本当の)、副詞 truly (本当に) ではなく名詞 truth (真実) を選びましょう。

<和訳> A : 彼女に真実を話したらどうですか。

B : もう手遅れ、じゃないですかねえ。

Q3. (D)[初級 B 領域]

Tom and Tim は=They ですから、ここは現在形なら are、過去形なら were となるところですが、B 文の「どうして今はそうじゃないの」を引き出すためには were が正解となります。

<和訳> A : トムとテイムは良い友達だった。

B : どうして今はそうじゃないの。

Q4. (B)[上級 C 領域]

A 文の当該部分は you've been exchanging e-mails (あなたはここのところしばらくメールを交換し続けている) となるべきですが、この動詞部分 have been exchanging e-mails は、現在形+have-en+be-ing+exchange e-mails という組み合わせで作られたものです。ちょっと乱暴ですが、次のような「足し算」をしてみましょう。

現在形

have - en

be - ing

+) _____ exchange e-mails

have been exchanging e-mails

なお、*have been exchanged e-mails という形も *have being exchanged e-mails という形も英語では存在しません。

<和訳> A : ねえあなた。ハンナって誰？メールのやり取りしてるの知ってるのよ。

B : ただの友達だよ。

Q5. (C)[初級 D 領域]

動詞 come in (入社する) に「まだしていない」という意味を加えるためには「もうしてしまった」の have-en を加え、さらに not を加えます。She hasn't come in yet. が正しい英語です。

<和訳> A : 人事課のブレンダ・ブラケットさんにお話ししたいんですが。

B : 申し訳ありません。まだ入社しておりません。

Q6. (B)[中級 C 領域]

この **sure** は **surely** と同じ意味で副詞です。「参ります」という「意思」を表すためには、**may**、**will**、**can** のうちどれが適当でしょうか。

<和訳> A : どうぞまたお出でください。

B : はい、必ず参ります。

Q7. (A)[上級 D 領域]

英語では **really** (全く)、**always** (常に)、**all** (全ての)、**both** (2つとも) など「100%」を表す語と **not** などの否定語と一緒に使われると「必ずしも～というわけではない」という意味になります。このような **not** などが文全体ではなくこれらの 100%語だけを否定する形は「部分否定」と呼ばれます。ここでの **Not really** は、**I don't really like Japanese food.** (私は全く日本食が好きというわけではありません) という意味です。

<和訳> A : 日本食はあまり好きではありませんか。

B : 大好き、というほどではありませんねえ。

Q8. (D)[中級 E 領域]

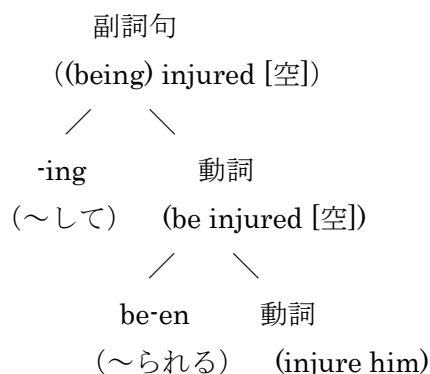
動詞 **want** の後には名詞が続きます。文法的には動詞 **work** から作られた **to work** も **working** も OK のように見えますが、**want** という動詞はなぜか **to**+動詞の形しか従えません。したがって、下線部に入る英語は **to work** で、ここでの正解は D) となります。

<和訳> A : ボス、もうこれ以上エクルズさんと一緒に仕事したくありません。彼、何もかも忘れるんですもん。

B : アンディ、彼はもう 85 だよ。年の割には良くやってるよ。

Q9. (C)[上級 E 領域]

動詞 **injure** は、ふつう **injure**+名詞 (～を傷つける) という形で使われますが、ここでは「傷つけられ」という受身の意味と、「～して」という副詞化の意味を加えられ **Being injured** (この **being** はしばしば省略されます) となっています。これを樹形図で表すと次のようになります。



上で[空]は、もともと **injure him** だった動詞が **be-en** により受身形になった時に **him** が削

除されできた「空所」を意味します。なお、副詞の **seriously** (ひどく) はここでは構造上は無視してください。したがってここでの正解は **C) injured** となります。

<和訳> A : その事故で重傷を負わされ、彼は病院に運び込まれた。

B : かわいそうに！この5年間で3回目だよ。

Q10. (A) [上級 D 領域]

「わかっているのに」「わかればねえ」と願うのは「非現実」の用法です。同じ「～ならいいのに」と願う時にも、英語では可能性 50% のときには **I hope ...** と言いますが、可能性 0% の「非現実」のときには **I wish ...** と言います。さらに、この **I wish ...** の後に続く名詞+動詞の動詞は「非現実」の意味を表すために過去へ 1 時制ずらした形となります。したがって、ここでの正解は **A) knew** です。

A : ダイアンはウンというのでしょうか。

B : それがわかればねえ。

Q11. (C) [中級 C 領域]

正解は **C) you'd** です。 **had better** は「～するべきだ」という意味の準助動詞です。日本語の方は「忠告」の語感がありますが、英語では「命令」に近い語感を持っています。

<和訳> A : マイケル、見ろよこの腹。オレ、実は妊娠してるんだ。

B : ビル、まじめな話、ビールはしばらくやめなよ。

Q12. (A) [中級 D 領域]

I wonder ... に続く部分は、文から作られた名詞節でなければなりません。で、「あなたが私を助けられるかどうかということ」という意味にするために適当なのは **that** でしょうか **if/whether** でしょうか。正解は **A) if** です。

<和訳> A : ねえ、デックス、これからあのボスを説得に行きたいんだけど手伝ってくださるかしら？

B : いいとも、スーザン、喜んで。

Q13. (D) [初級 A 領域]

3つの選択肢 **and** (そして) , **but** (しかし) , **then** (それから) と 1 つずつ意味を考えていけば易しい問題です。下線部に入るべき語は **or** (あるいは) で、ここでは **D)** が正解です。

<和訳> A : これって **CD-ROM** なの、それとも **DVD** なの。

B : え〜っ、わかんない。ところで、そもそも違いって何なの？

Q14. (B) [中級 A 領域]

time (時間) は、数えられない名詞です。したがって、「たくさんの時間」を表わすときは、***many times** や ***much times** ではなく **B) much time** となります。

<和訳> A : このプロジェクトのどこが悪いんだい。

B : ひとつ大きな欠点は、時間がかかりすぎるということです。

Q15. (C)[中級 B 領域]

同じ表現が繰り返されるとき、英語ではたいていの場合、重複を嫌っていわゆる代名詞などの「代用形」となります。ここでは *I'm afraid that this bus doesn't go downtown.* と言うべきところを **that** 以下の否定文を **not** という代用形で表しています。ちなみに、肯定文の代用形は **so** となります。次のように。

A: Does this bus go downtown?

B: I think so.

<和訳> A : このバス繁華街へ行きますか。

B : 行くと思います。

Q16. (D)[初級 C 領域]

動詞 **make fun of ...** は「～をからかう」という意味です。ここで大切なのは、**They're** の're を見逃さないようにすること！「進行形」にするためには、この're に相棒の-ing が必要です。したがって正解は **making fun**、ここでは **D**)となります。なお、このように進行形が **always** を伴う場合には「いつも～して困ったものだ」といった「不満」の意味が加わるとされています。

<和訳> A : 私、あの人たちキライ。いつも私のことからかうんですもん。

B : 気にしないで。あの人たちも本気じゃないんだから。

Q17. (A)[初級 D 領域]

A 文の「カリフォルニアに」(**in California**) の部分がよく聞き取れなかった、でもどうやら「場所」を聞いたらしいとわかった時には、「どこで」(**where**) で言い換えそのままオウム返しに聞き返します。この場合、「いつ」(**when**) や「どのように」(**how**) は不適です。

<和訳> A : デス・バレーはカリフォルニアにある。

B : えっ、デス・バレーはどこにあるって？

Q18. (A)[初級 A 領域]

The _____ idea (その～案) という名詞句の下線部に入るのは形容詞です。originally (もともとは) は副詞、origin (起源) は名詞ですから、ここでの正解は形容詞の **A) original** (もともとの) です。

<和訳> A : もともとの案は早めにそこへ着いて昼食を取るというものだった。

B : で、なにが起こったわけ？

Q19. (C)[上級 E 領域]

動詞 **tell** には、**tell+名詞+to+動詞** (～に～するよう告げる) や **tell+名詞+not to+動詞** (～に～しないよう告げる) という用法があります。ここでは **C) not to make** が正解。

<和訳> A : わたし、ワトソンさんちの子供たちに大騒ぎしないでって言ったの。

B : 言った！そんな生易しい方法があつたガキどもに通用するとは思えないね。

Q20. (D)[上級 E 領域]

難問です。「彼の考えは私には抽象的すぎてわかりません」の「抽象的すぎてわかりません」

は「考えはそれを理解するには抽象的すぎる」と書きますが。この時、understand it (それを理解する) の it は His idea と重複するため削除され空所となります。したがって下線部に入る正しい英語は to understand で正解は D) です。

<和訳> A : 彼の考えは私には抽象的すぎてわかりません。

B : 「抽象的すぎる」ってどうゆうこと？

Q21. (C)[中級 E 領域]

「～と言っているメール」という英語を考えましょう。say は動詞ですが saying とすると名詞 (言うこと)、副詞 (言う時)、形容詞 (言っている) として使えるようになります。ここでは名詞 an e-mail にかかる形容詞として使われています。

<和訳> A : わたしはアレックスから病気で床にしているとメールを受け取った。

B : 家に見舞いに行ったほうがいいかな。

Q22. (B)[上級 D 領域]

難問ですが、as you are で「今、あなたがあるように」という意味の熟語となります。この as は、例えば、I want to take a look at Kyoto as it is. (ありのままの京都を見たい) のように使います。

<和訳> A : ワタシ、甘いものひかえなくっちゃ。

B : ポーラ、キミは今のままでいいんだよ。

Q23. (C)[上級 D 領域]

正解は C) whose ですが難問です。A 文は、I've got a friend. (私には一人の友達がいる) という文と The friend's family have an excellent vineyard. (その家族は立派なブドウ園を持っている) という 2 つの文から成り立っています。The friend's の部分が that でもなく who でもなく whose になるところが難しいところです。

<和訳> A : 私にはその家族が立派なブドウ園をもっている友達がいる。

B : で、彼らはみんなアル中だって言うんでしょ。

Q24. (D)[初級 A 領域]

should _____ の下線部に入るのは動詞です。real (本物の) は形容詞、reality (現実) は名詞、really (本当に) は副詞ですから、ここで正しい英語は realize (認識する) なので正解は D)。

<和訳> A : 今や全ての人がテロの脅威を認識すべきなんです。

B : その通り。

Q25. (A)[初級 B 領域]

動詞 go off は「(警報などが) 鳴る」という意味ですが、ここでは... the students got out ... や They were ... や they thought ... などから「過去」の話だとわかります。したがって正解は go の過去形の A) went です。

<和訳> A : 火災報知器が鳴って、学生たちは寮から出てきた。

B : でも彼らはパニックにはならなかった。ただの訓練だと思っただの。

b) He may have arrived at Kyoto before six.

(彼は 6 時前に京都へ着いていたのかもしれない)

<和訳> A : 当時の大統領はその陰謀を前もって知っていたに違いない。

B : どうしてそんなことが言えるの。

Q30. (D) [中級 B 領域]

「彼のバランス」という英語を考えましょう。正しい英語は his balance なので、ここでの正解は D) です。

A : おじいちゃんはバランスを失って後ろ向きに倒れた。

B : で、大丈夫だった？

Q31. (B) [中級 D 領域]

付加疑問文です。「～だよね」を表す「尾ひれ」の部分では、most people が they となり、hate が don't (hate) となるため、正解は B) don't they です。

<和訳> A : たいていの人は戦争嫌いだよね。

B : どうだか。

Q32. (A) [初級 C 領域]

動詞 live (住む) に「～したことがある」という「経験」の意味を加えるためには have-en という助動詞を使います。次のように、

現在形
have - en (経験)
+) _____ live
has lived

動詞 live に-en がつくると過去分詞形の lived になります。したがってここでの正解は A) has lived です。

<和訳> A : その子は以前 4 カ国に住んだことがある。

B : 言葉はどの国の言葉をしゃべるの？

Q33. (B) [上級 E 領域]

難問です！動詞 seems の後の下線部には seems happy のように形容詞がきますが、ここでは「いじめる」(bully ...) + 「～られる」(be-en) + 「～つつある」(be-ing) + 形容詞化 (to) とからなる正解 B) to be being bullied となります。念のため、樹形図は、

形容詞句
(to be being bullied [空])
/ \
to 動詞
(形容詞化) (be being bullied [空])
/ \
be-ing 動詞

(～しつがある) (be bullied [空])

be-en 動詞
(～られる) (bully my son)

<和訳> A : 息子は学校でいじめられているようだ。

B : 先生は知ってるの？

Q34. (D)[中級 D 領域]

動詞 believe (～を信じる) の後に、whether (～かどうかということ) や why (なぜ～なのかということ) を続けることはできません。that (～ということ) が必要です。したがって正解は D)。

<和訳> A : 多くの人が男女の特質は生まれつきのものだと信じている。

B : 本当？環境も重要だとどこかに書いてあったけど。

Q35. (B)[上級 D 領域]

この下線部に入る which は、関係代名詞の一種で前文全体を指しています。ただ現在では Which means ...? で一種の熟語として考えた方がよいでしょう。That means ... ? というのと同じです。

<和訳> A : この週末はしなきゃいけない仕事がたくさんある。

B : ということは、例のパーティには来れないってこと？

Q36. (C)[初級 A 領域]

下線部には副詞が入ります。fast (速く) でしょうか often (しばしば) でしょうか。正解は C) often です。

<和訳> A : ジムは日に 3 回顔のヒゲを剃る。

B : そんなに何回も？

Q37. (C)[初級 B 領域]

There _____ another girl の下線部に入る be の正しい形は、現在形なら is、過去形なら was です。There's always another は「常に別の～がいる」、つまり、「ほかに～がいないわけじゃなし」と言った意味で使われる熟語です。

<和訳> A : パメラにふられた。

B : 元気出せ。ほかに女の子がいないわけじゃなし。

Q38. (A)[初級 A 領域]

「ひとりの」は a か an ですが、後に続く名詞の insider (内部の人間) が /イ/ という母音で始まっていますから、ここでは A) an が正解。

<和訳> A : トムは内部の人間がその情報を漏らしたのだから言っている。

B : それが誰だかわかる？

Q39. (D)[中級 A 領域]

前置詞 than に注目。前置詞 than があるということはどこかに比較級(-er や more)がある

はず。という観点で下線部を考えましょう。正しい英語は less で正解は D)。

<和訳> A : あえて言うけど、彼の成功の可能性は 50%-50%だね。

B : 残念ながら、それよりはるかに少ないね。

Q40. (C) [中級 C 領域]

「この演劇を演ずる」(perform this drama) という動詞を受身形にしてみましょう。

現在形

be - en (受身)

+) perform this drama

is performed [空]

A : この演劇は戸外で演ぜられる。彼らは本物の銃や馬を使うんだ。

B : わあ、何もかもが本物なんだね。

Q41. (D) [上級 C 領域]

受身文は、しばしば、「動作主」をあらわす by+名詞を伴いますが、「動作主」というよりは「目標」、「原因・理由」、「手段・材料」などを表すときは by 以外の前置詞が使われます。次のように。

a) My brother is interested in history. (私の兄弟は歴史に興味がある)

b) We were all surprised at the news (我々はみなそのニュースに驚いた) .

c) This castle is made of sugar. (この城は砂糖でできている)

ここで登場する be acquainted は with とともに使われ「～と知り合いである」という意味になります。

<和訳> A : 確か、たくさんの有名人とお知り合いだとか。

B : ええ、かなりたくさんね。

Q42. (B) [中級 B 領域]

動詞 make には、make+名詞+形容詞(～を～の状態にする)の型があります。ここで正しい英語は make it milder で、正解は B)です。ちなみに、アメリカ人の食卓には定番の chili は、野菜と豆を赤トウガラシで煮込んだメキシコ料理です。

<和訳> A : 今日の私のチリスープどう？

B : カラ過ぎ！今度はもう少しマイルドに頼むよ。

Q43. (B) [上級 D 領域]

ここで前置詞 without に含まれている「もし～ならば」には、「非現実」の意味が含まれています。したがって主文の「エジプトは～になっているだろうに」の部分もまた「非現実」の形をとる必要があります。つまり、下線部は will be ではダメで would be になるのです。したがって正解は B)。

<和訳> A : ナイル川というものがなければ、エジプトは砂漠になっているでしょうに。

B : その通り。

Q44. (C) [上級 D 領域]

日本語では「～についてどう思う？」と言いますので、ついこの「どう」を「どのように」と解釈して How ...? で始めたくになりますが、think を使う場合は what で始めます。ただし、動詞に feel を使う場合には How do you feel about ... ? のように How を使います。茶目つけたっぴりのあるアメリカ人が *How do you think about ... ? という質問に By brains. (脳みそで) と答えていましたっけ。

<和訳> A : 同性結婚ってどう思う？

B : う～ん、難しい質問だなあ。

Q45. (B)[中級 E 領域]

動詞「止める」(stop) に「～するために」という意味を加えるためには to が適当です。したがって正解は B) To stop です。

<和訳> A : プログラムを止めるためには、ここをクリックするんだ。わかった？

B : うん、わかった。

Q46. (B)[中級 D 領域]

「何故彼女は私のもとを去らねばならなかったのか」という疑問文であれば Why did she have to go? となりますが、「なぜ～なのかということ」という名詞節になると why she had to go となります。名詞節では「疑問文」を作るための「ねじれ」がもとに戻っていることに注目しましょう。したがって正解は B) she had to です。

<和訳> A : ビートルズは歌う。「彼女は言おうとしなかった、何故私のもとを去らねばならなかったを」って。

B : そう、それって「イエスタディ」だろ。

Q47. (C)[初級 B 領域]

Passive smoking (受動喫煙) は =It なので、その後続く動詞 cause (～の原因となる) は、現在形なら causes、過去形なら caused となります。正解は C) causes です。

<和訳> A : 受動喫煙でもガンになるんだよ。

B : まあ、こわい。

Q48. (B)[初級 D 領域]

Your company offers... ? (あなたの会社は～を出している) という英語を疑問文に直してみましょう。Your company は =It ですから、その強調文は Your company DOES offer となり、Y/N 疑問文は Does your company offer ... ? となります。したがって正解は B) Does です。

<和訳> A : おたくの会社、住宅手当出してますか。

B : もちろん、それに通勤手当や超過勤務手当もね。

Q49. (D)[上級 D 領域]

下線部は関係代名詞の that か which が入るところです。空所にすることも可能ですが、直前の名詞が the video で「人」ではありませんので whom は不可です。したがって正解は D) です。

<和訳> A : これがあなたに貸してあげると言ったビデオだよ。

B : 2, 3 週間お借りしていいですか。

Q50. (A)[上級 C 領域]

A 文の動詞部分は、speak to me (私に話しかける) という動詞から作られています。「話しかけられた」という受身の意味を出すためには、この動詞 speak to me に be-en を加えた was spoken to [空] とする必要があります。ちなみに*speak me という動詞はないので、*I was spoken [空]という英語も不可となります。したがって正解は A) spoken to です。

<和訳> A : 私、今朝、駅で見知らない人に話しかけられたの。

B : 赤い帽子をかぶった背の高い男の人でしょ。私も会ったわよ。

Q51. (C)[中級 D 領域]

「なんて幸運なやつ！」は、What a lucky guy! か How lucky a guy!となります。したがって正解は C) What a です。

<和訳> A : ある日本人の農夫が、先週、56 枚の葉を持つクローバーを見つけた。

B : なんて幸運なやつ！

Q52. (A)[上級 E 領域]

ふつう「お待たせしてすみません」というときには、I'm sorry to keep you waiting.と言いますが、「お待たせしてしまって・・・」という語感を出したいときには I'm sorry to have kept you waiting.と言います。*I'm sorry to keptのように to の後に直接過去形がくる形は不可です。したがって正解は A) to have kept です。

<和訳> A : お待たせしてしまってすみません。で、どこまでお話ししましたっけ。

B : お車の調子がお悪いとかで・・・。

Q53. (D)[上級 E 領域]

what to do で「何をすべきかということ」、where to go で「どこへ行くべきかということ」、how to do it なら「どのようにそれをすべきかということ」という意味になります。したがってここで下線部に入る語は what で正解は D) です。

<和訳> A : 我々は次に何をすべきかを決めなければなりません。

B : よしきた。会議を開こう。

Q54. (A)[上級 E 領域]

まず動詞 save (救う) は「save+名詞+from+名詞」という型で使われますので下線部に来るのは名詞でなければなりません。一方、動詞 spoil (ダメにする) に「受身」(be-en) を加え、さらにそれを「ダメにされること」という意味の名詞に変えるためには-ing が必要です。樹形図で構造を確認しましょう。

名詞句

(being spoiled [空])

／ \
-ing 動詞

(名詞化) (be spoiled [空])

／ \
be-en 動詞
(～られる) (spoil him)

したがって正解は、A) being spoiled です。

<和訳> A：初期の教育のおかげで、彼はダメにならずにすんだんだ。

B：私の考えは全く正反対だね。

Q55. (A)[中級 B 領域]

「命優先派」(Pro-Life) というのは女性が妊娠した時にどうゆう理由があってもそのあたらしい命を生むべきだという立場、「選択優先派」(Pro-Choice) はその女性に産むか産まないかの選択権があるという立場で、もう何年もアメリカで続いている議論です。でもここで問題となっているのは discuss + 名詞が正しいのか*discuss about/on + 名詞が正しいのかという文法的な問題で、結論は簡単です。A) discussed が正解です。

<和訳> A：我々は夜遅くまで「命優先派」と「選択優先派」について議論した。

B：で、結論はどうになりましたか。

Q56. (C)[初級 D 領域]

「彼らは言葉を持っている」だけなら They have a language. で良いのですが、「本当に」という意味を加え強調文にするためには They DO have a language. とする必要がありません。したがって、下線部に入るべき正解は C) DO have です。

<和訳> A：誰かが言った。ミツバチは賢いって。

B：そう。彼らは本当に言葉を持ってるんだよ。

Q57. (C)[初級 D 領域]

「Don't + 動詞」(～するな) という基本形を思い出しましょう。ちなみに、動詞 go out には「外に出る」という意味のほかに「デートする」という意味もあります。正解は C)。

<和訳> A：キャシー、あんなウサン臭い奴とデートするのはやめなさい。

B：パパ、彼はウサン臭くなんかないわよ。今は男の子もピアスするのよ。

Q58. (B)[中級 C 領域]

「～したとき、すでに～してしまっていた」という意味を表すためには「過去形」と「過去完了形」が必要です。ここで前者は came、後者は had run away です。なので正解は B)。

<和訳> A：警察が来た時、犯人たちはすでに逃げ去っていた。

B：またまた、犯人たちは素早く、警察はのろまだったってわけだ。

Q59. (D)[中級 D 領域]

Why (なぜ) で聞かれたら Because (なぜなら) で返事するのが基本です。したがってここでの正解は D) です。

<和訳> A：なんでキミのコンピューターはそんなにのろいの。

B : 何しろ 10 年前に買った安物だからね。

Q60. (C) [初級 B 領域]

よくある間違いですが、「学校へ行く」は*go school ではなく go to school です。動詞 go には*go+名詞の型がないからです。したがって正解は C) to school です。

<和訳> A : アメリカじゃ土曜日に学校行くの？

B : いや、行かない。